

新しい校舎の 完成イメージ

統合「尾花沢小学校」建設工事の 請負事業者が決定しました



体育館棟

校舎棟

交流棟

尾

花沢市内5つの小学校がひとつになり、令和10年4月の開校を目指す尾花沢小学校。

去る10月1日の建設工事の入札会、また、10月10日開催の市議会臨時会における議決を経て、建設工事の請負事業者が升川建設(河北町)、新庄・鈴木・柴田組(新庄市)、本間建設(尾花沢市)の3社による特定共同企業体に決定しました。請負金額は57億8千600万円、工期は令和9年10月29日までとなります。

昨年度は建設用地の購入、造成工事などが行われ、今年度から建設工事が本格化します。この度の工事では、校舎、体育館、交流棟のほか、渡り廊下、プールの建設が計画的にすすめられます。さらに今後、地中熱設備工事(融雪装置関連)、外構工事(駐車場、グラウンドなど)がすすめられる予定です。

新

たな校舎は、快適で温かみのある学習環境とするため、内装に木材を採用します。材料となる木(杉)は市内から調達することとしており、複数の候補地から細野地内の学校林が選定されました。今年6月に伐採が完了し、現在は市内の複数の製材事業者による特定共同企業体が製材加工作業を行っています。本市が目指す学校のコンセプトは「学び力 豊かな心 健やかな身体を育む学校」です。令和10年度の開校を目指し、尾花沢の未来をひらく子どもたちの学び舎の整備をすすめてまいります。

9月10日、製材事業所で作業の進捗状況を確認しました



4月28日、結城市長と村松教育長が細野地区の山林を視察しました



詳細情報や
新校舎内の
イメージ動画は
こちらから



小学校建設工事に関する問い合わせ先
尾花沢市教育委員会 統合小学校建設課 ☎53-0771

令和
10年度

開校予定

令和
9・8・7年度

建設工事

校舎棟・体育館棟・交流棟・渡り廊下・プールなどの建設
融雪装置関連の地中熱設備工事や、駐車場・グラウンドなどの外構工事
建物内関連工事・備品の購入など

開校までのスケジュール